

卒業時コンピテンス一覧表

コンピテンス	コンピテンシー
1 基盤的資質	
和歌山県立医科大学医学部学生は、問題解決型能力、社会人としての教養、語学を身につけている。卒業生は以下の能力を有し、実践できる。	①問題解決型能力を身につけている。 ②情報技術を有し活用できる。 ③外国語を理解し、活用できる。 ④社会人としての一般教養を有している。
2 医師としての基本的資質	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に、患者、患者家族、医療チームのメンバーを尊重し、責任をもって医療を実践するための態度、倫理観を有して行動できる。そのために、医師としての自己を評価し、生涯にわたって向上を図ることの必要性和方法を理解している。卒業生は以下の事が実践できる。	①医師としての倫理観を有している。 ②チーム医療を理解し、多職種とコミュニケーションが取れる。 ③自己啓発ができる。
3 コミュニケーション能力	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に思いやりのある効果的なコミュニケーションを行い、他者を理解し、お互いの立場を尊重した人間関係を構築して、医療を実践することができる。医学、医療における文章を適切に作成、取扱い、責任ある情報交換と記録を行うことができる。卒業生は以下の事が実践できる。	①良好な人間関係が構築できる。 ②他者への思いやりを有する。 ③他者との情報交換ができる。
4 医学的知識	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に、基礎、臨床、社会医学等の基礎的知識を有し、それらを医療の現場で実践するための、診断、治療、医療経済や法令の知識を理解している。医療の基盤となっている生命科学、行動科学、人口、環境など関連領域の知識と原則を理解している。EBMを理解し、臨床研究を行うための、研究倫理、統計手段を理解している。卒業生は以下の知識を有し、応用できる。	①細胞の構造と機能を理解し、説明できる。 ②人体の構造と機能を理解し、説明できる。 ③人体の発達、成長、加齢、死について理解し、説明できる。 ④疾病の機序と病態について理解し、説明できる。 ⑤検査・画像診断技術についての基本的な知識を有し、読影できる。 ⑥基本的診察方法の知識を有し、実践できる。 ⑦疾病の診断・治療方法についての知識を有し、応用できる。 ⑧EBMを理解し、利用できる。 ⑨生物統計を利用でき、疫学的手法を理解できる。 ⑩医療行動や医療経済についての実践できる基礎知識を有する。 ⑪法令、研究倫理について理解し、実践・活用できる能力を有する。
5 医学の実践	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に患者に対して思いやり敬意を示し患者個人を尊重した適切で効果的な医療と健康増進を実施できる。医学とそれに関連する領域の知識を統合して、急性あるいは慢性的頻度の高い健康問題の診断と治療を計画できる。また、終末期医療や介護についての知識を有する。医療安全・感染防御を実践でき、副作用・薬害についての知識を有する。和歌山県の地域医療の現状を理解するとともに、新規医学的知見を発表するプレゼンテーション能力を身につけている。卒業生は以下の知識を有し、実践できる。	①良好な患者医師関係を構築できる。 ②基本的臨床技能を利用し、診察が出来る。 ③臨床推論を適切に行える。検査所見・画像診断について理解し、臨床推論に役立てることができる。 ④原則に従って診療録を作成できる。 ⑤治療方法を選択できる。 ⑥救急医療を理解し、指導のもとに補助できる。 ⑦緩和・終末期・看取りの医療を患者の背景にもとづいて理解し、経験する。 ⑧介護と在宅医療について理解し、実践できる基礎能力を有する。 ⑨患者説明の方法を理解し、患者に分かりやすく説明する基本的な能力を有する。 ⑩医療安全を理解し、実践できる。 ⑪予防医学についての基本的知識を有し、実践できる。 ⑫薬や治療の副作用・薬害についての基本的な知識を有し、実践できる。 ⑬症例や研究のプレゼンテーションができる。 ⑭和歌山県の医療の現状を体験・理解し、説明できる。 ⑮診療報酬の請求制度や保険制度を理解し、説明できる。
6 医学的(科学的)探究	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に基礎、臨床、社会医学領域での研究の意義を理解し、科学的情報の評価、批判的思考、新しい情報を生み出すための倫理的思考と研究計画立案を行うことができる。卒業生は以下の能力を有し、実践できる。	①基礎医学研究を行うための基礎知識を有し、一部、実践できる。 ②臨床医学研究を理解し、成果を活用できる。将来の研究の基礎能力を有している。 ③社会医学研究について理解し、成果を応用できる。将来の研究の基礎を有する。 ④研究成果の公表ができ、論文化する能力を有する。 ⑤研究倫理の知識を有し、実践できる能力を有する。
7 社会貢献	
和歌山県立医科大学医学部学生は、卒業時に、社会貢献の意義を理解し、積極的に参加することができる。卒業生は以下の能力を有し、実践できる。	①地域医療を含む地域貢献を理解し、参加できる能力を有する。 ②福祉活動を理解し、参加できる能力を有する。 ③ボランティア活動の意義を理解し参加した経験を有する。

卒業時コンピテンス	
1 基盤的資質	
問題解決型能力	1-①
情報技術	1-②
語学能力	1-③
社会人としての一般教養	1-④
2 医師としての基本的資質	
倫理観	2-①
チーム医療	2-②
自己啓発	2-③
3 コミュニケーション能力	
人間関係の構築	3-①
他者への思いやり	3-②
情報交換	3-③
4 医学的知識	
細胞の構造と機能	4-①
人体の構造と機能	4-②
人体の発達、成長、加齢、死	4-③
疾病の機序と病態	4-④
検査・画像診断技術	4-⑤
基本的診察知識	4-⑥
疾病の診断・治療方法	4-⑦
EBMの利用	4-⑧
生物統計、疫学	4-⑨
行動科学・医療経済	4-⑩
法令、研究倫理	4-⑪
5 医学の実践	
患者導敵	5-①
基本的臨床技能	5-②
臨床推論・検査所見・画像診断	5-③
診療録作成	5-④
治療選択	5-⑤
救急医療	5-⑥
緩和・終末期・看取りの医療	5-⑦
介護と在宅医療	5-⑧
患者説明	5-⑨
医療安全・感染予防	5-⑩
予防医学	5-⑪
副作用・薬害	5-⑫
プレゼンテーション技能	5-⑬
和歌山県医療	5-⑭
保健制度	5-⑮
6 医学的(科学的)探究	
基礎医学研究	6-①
臨床医学研究	6-②
社会医学研究	6-③
研究成果の公表	6-④
研究倫理の実践	6-⑤
7 社会貢献	
地域貢献	7-①
福祉活動	7-②
ボランティア活動	7-③

レベル(到達度)	Advanced A	Applied B	Basic C	Basic D	E	F
1. 基盤的資質	高度医療人としての態度、技能を現場で実践できることが単位認定の要件である	高度医療人としての態度、技能を模範的に示せることが単位認定の要件である	基盤となる態度、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
2. 医師としての基本的資質	高度医療人としての態度、技能を現場で実践できることが単位認定の要件である	高度医療人としての態度、技能を模範的に示せることが単位認定の要件である	基盤となる態度、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	習得する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
3. コミュニケーション能力	診療の一部として実践できることが単位認定の要件である	模擬診療を実施できることが単位認定の要件である	基盤となる態度、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
4. 医学的知識	実践の場で問題解決に応用できることが単位認定の要件である	模範的な問題解決に応用できる知識を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
5. 医学の実践	診療の一部として実践できることが単位認定の要件である	模擬診療できることが単位認定の要件である	基盤となる知識、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
6. 医学的(科学的)探究	実践できることが単位認定の要件である	研究計画の立案、研究の見学、参加が単位認定の要件である	基盤となる知識、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない
7. 社会貢献	実践できることが単位認定の要件である	模範的に実践できることが単位認定の要件である	基盤となる知識、技能を示せることが単位認定の要件である	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である	経験する機会はあるが、単位認定には関係しない	経験する機会がない

教養セミナーⅡ (森田)	医学概論Ⅰ	医学概論Ⅱ	地域マインド教 育Ⅰ	生体分子の構 造と機能Ⅰ
レベルC	レベルD	レベルD	レベルC	レベルC
レベルC	レベルE	レベルE	レベルF	レベルC
レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC
レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC
レベルF	レベルC	レベルC	レベルC	レベルE
レベルF	レベルC	レベルC	レベルC	レベルE
レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルD
レベルD	レベルC	レベルC	レベルC	レベルE
レベルD	レベルC	レベルC	レベルC	レベルE
レベルD	レベルC	レベルC	レベルC	レベルE
レベルD	レベルE	レベルE	レベルF	レベルA
レベルD	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB
レベルD	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB
レベルD	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB
レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルB
レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルD
レベルF	レベルE	レベルD	レベルF	レベルD
レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF
レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF
レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF
レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF
レベルF	レベルE	レベルD	レベルF	レベルF
レベルF	レベルD	レベルD	レベルC	レベルE
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE
レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE
レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE
レベルC	レベルD	レベルE	レベルC	レベルE
レベルF	レベルD	レベルD	レベルC	レベルF
レベルF	レベルF	レベルD	レベルE	レベルF
レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルB
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD
レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE
レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC
レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルC
レベルF	レベルD	レベルD	レベルC	レベルF
レベルF	レベルD	レベルD	レベルF	レベルF
レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF

Ⅶ期・Ⅷ期

R4年度までは「感染制御」「感染・腫瘍免疫系」

R4年度までは「在宅医療」「加齢と老化」

卒業時コンピテンズ		感染・腫瘍免疫系	循環器系	消化器系	神経系	腎・泌尿器系	特殊感覚系(眼科)	運動器系	精神医学系	生殖系	小児科学	画像医学	放射線治療	リハビリテーション	歯科口腔外科	衛生学公衆衛生学	病理診断学	東洋医学	医療情報学	個人情報	医と法	緩和医療	総合診療	医療安全	地域医療・地域保健II	腫瘍内科学	形成外科学	
1	基盤的資質																											
	問題解決型能力	1-①	レベルC	レベルB	レベルC	レベルC	レベルD	レベルE	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルD	レベルD	レベルC	レベルC	レベルA	レベルD	レベルE	レベルF	レベルE	レベルC	レベルD	レベルD	レベルB	レベルE	レベルC	
	情報技術	1-②	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC	レベルF	レベルB	レベルD	レベルD	レベルE	レベルC	レベルA	レベルE	レベルD	レベルC	レベルE	レベルE	レベルC	レベルD	レベルE	レベルF	レベルC	
	語学能力	1-③	レベルC	レベルB	レベルF	レベルD	レベルF	レベルE	レベルA	レベルF	レベルF	レベルB	レベルE	レベルE	レベルF	レベルD	レベルC	レベルA	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC
	社会人としての一般教養	1-④	レベルD	レベルB	レベルC	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルF	レベルF	レベルB	レベルE	レベルE	レベルF	レベルE	レベルC	レベルA	レベルD	レベルE	レベルD	レベルE	レベルF	レベルD	レベルE	レベルE	レベルC	
2	医師としての基本的資質																											
	倫理観	2-①	レベルD	レベルB	レベルF	レベルC	レベルE	レベルE	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルE	レベルE	レベルE	レベルC	レベルB	レベルA	レベルD	レベルD	レベルB	レベルE	レベルD	レベルD	レベルB	レベルE	レベルB	
	チーム医療	2-②	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルD	レベルE	レベルA	レベルF	レベルC	レベルC	レベルE	レベルE	レベルB	レベルB	レベルD	レベルA	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルC	レベルE	レベルB	
	自己啓発	2-③	レベルD	レベルB	レベルE	レベルC	レベルE	レベルE	レベルA	レベルF	レベルC	レベルB	レベルE	レベルE	レベルE	レベルE	レベルD	レベルA	レベルD	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルD	レベルE	レベルB	
3	コミュニケーション能力																											
	人間関係の構築	3-①	レベルF	レベルB	レベルF	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルE	レベルE	レベルE	レベルC	レベルC	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルC	レベルE	レベルF	レベルB
	他者への思いやり	3-②	レベルF	レベルB	レベルF	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルE	レベルE	レベルF	レベルC	レベルC	レベルA	レベルA	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルD	レベルE	レベルE	レベルB
	情報交換	3-③	レベルF	レベルB	レベルE	レベルC	レベルF	レベルE	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルE	レベルE	レベルE	レベルC	レベルD	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルC	レベルE	レベルE	レベルB
4	医学的知識																											
	細胞の構造と機能	4-①	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルB	レベルF	レベルC	レベルA	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルA	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルB	
	人体の構造と機能	4-②	レベルC	レベルA	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルF	レベルB	レベルA	レベルE	レベルE	レベルB	レベルB	レベルD	レベルA	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルB	
	人体の発達、成長、加齢、死	4-③	レベルD	レベルA	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルB	レベルF	レベルB	レベルA	レベルE	レベルE	レベルC	レベルD	レベルC	レベルA	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルD	レベルF	レベルF	レベルB	
	疾病の機序と病態	4-④	レベルC	レベルB	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC	レベルB	レベルB	レベルE	レベルE	レベルE	レベルD	レベルC	レベルA	レベルD	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルF	レベルF	レベルB	
	検査・画像診断技術	4-⑤	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC	レベルC	レベルC	レベルD	レベルD	レベルE	レベルD	レベルF	レベルC	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルF	レベルF	レベルB	
	基本的診察知識	4-⑥	レベルD	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC	レベルD	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルE	レベルF	レベルB	
	疾病の診断・治療方法	4-⑦	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルD	レベルD	レベルE	レベルD	レベルF	レベルB	レベルD	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルE	レベルF	レベルB	
	EBMの利用	4-⑧	レベルC	レベルC	レベルD	レベルC	レベルE	レベルD	レベルA	レベルF	レベルE	レベルB	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルB	レベルA	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルE	レベルC	レベルB	
	生物統計、疫学	4-⑨	レベルD	レベルC	レベルC	レベルD	レベルE	レベルD	レベルB	レベルF	レベルE	レベルB	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルB	レベルB	レベルE	レベルE	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルE	レベルC	レベルD	
	行動科学・医療経済	4-⑩	レベルD	レベルF	レベルD	レベルD	レベルE	レベルE	レベルB	レベルF	レベルE	レベルB	レベルF	レベルF	レベルD	レベルE	レベルC	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルE	レベルC	レベルD	
	法令、研究倫理	4-⑪	レベルD	レベルC	レベルF	レベルD	レベルE	レベルE	レベルB	レベルC	レベルE	レベルB	レベルE	レベルE	レベルE	レベルE	レベルC	レベルA	レベルF	レベルF	レベルB	レベルE	レベルF	レベルF	レベルD	レベルC	レベルD	
5	医学の実践																											
	患者尊厳	5-①	レベルD	レベルA	レベルF	レベルC	レベルE	レベルF	レベルA	レベルC	レベルD	レベルB	レベルE	レベルE	レベルC	レベルC	レベルD	レベルA	レベルE	レベルF	レベルC	レベルE	レベルC	レベルD	レベルD	レベルB	レベルE	レベルB
	基本的臨床技能	5-②	レベルC	レベルA	レベルF	レベルC	レベルE	レベルD	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC	レベルD	レベルE	レベルF	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルF	レベルF	レベルB	
	臨床推論・検査所見・画像診断	5-③	レベルC	レベルB	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルD	レベルD	レベルE	レベルD	レベルF	レベルA	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルE	レベルF	レベルD	
	診療録作成	5-④	レベルD	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルA	レベルF	レベルC	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルB	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルE	レベルF	レベルF	
	治療選択	5-⑤	レベルC	レベルB	レベルF	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルD	レベルD	レベルE	レベルC	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルE	レベルF	レベルC	
	救急医療	5-⑥	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルE	レベルD	レベルA	レベルF	レベルE	レベルB	レベルD	レベルE	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルC	レベルB	
	緩和・終末期・看取りの医療	5-⑦	レベルD	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルF	レベルC	レベルC	レベルF	レベルB	レベルE	レベルD	レベルE	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルD	レベルE	レベルC	レベルF	
	介護と在宅医療	5-⑧	レベルD	レベルC	レベルF	レベルC	レベルD	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルC	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルF	レベルC	レベルF	
	患者説明	5-⑨	レベルD	レベルB	レベルF	レベルC	レベルE	レベルD	レベルA	レベルC	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC
	医療安全・感染予防	5-⑩	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルE	レベルE	レベルA	レベルF	レベルB	レベルB	レベルE	レベルE	レベルE	レベルE	レベルD	レベルF	レベルF	レベルD	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルC	レベルB	レベルC	
	予防医学	5-⑪	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルD	レベルE	レベルA	レベルC	レベルD	レベルB	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルF	レベルC	レベルC	
	副作用・薬害	5-⑫	レベルC	レベルB	レベルE	レベルC	レベルD	レベルD	レベルA	レベルC	レベルC	レベルB	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルD	レベルC	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルD	レベルD	レベルF	レベルC	
	プレゼンテーション技能	5-⑬	レベルF	レベルC	レベルD	レベルC	レベルF	レベルD	レベルA	レベルF	レベルC	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルB	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルC	レベルE	レベルC	レベルC	
	和歌山県医療	5-⑭	レベルD	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルB	レベルC	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルA	レベルF	レベルD	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルF	レベルB	レベルC	
	保健制度	5-⑮	レベルD	レベルF	レベルF	レベルC	レベルE	レベルE	レベルB	レベルC	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC	レベルF	レベルC	レベルE	レベルF	レベルD	レベルF	レベルE	レベルF	レベルB	レベルE	レベルB	レベルC	
6	医学的(科学的)探究																											
	基礎医学研究	6-①	レベルD	レベルB	レベルD	レベルD	レベルE	レベルE	レベルC	レベルF	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルD	レベルD	レベルC	レベルB	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルB	
	臨床医学研究	6-②	レベルC	レベルC	レベルD	レベルD	レベルD	レベルE	レベルC	レベルF	レベルE	レベルB	レベルE	レベルE	レベルD	レベルD	レベルC	レベルA	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルB	
	社会医学研究	6-③	レベルD	レベルC	レベルD	レベルD	レベルE	レベルE	レベルC	レベルF	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルD	レベルE	レベルB	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルC	レベルC	
	研究成果の公表	6-④	レベルD	レベルC	レベルD	レベルD	レベルF	レベルE	レベルC	レベルF	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルB	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルC	
	研究倫理の実践	6-⑤	レベルD	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルC	レベルF	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルD	レベルA	レベルF	レベルE	レベルD	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルC	
7	社会貢献																											
	地域貢献	7-①	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルD	レベルC	レベルA	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルD	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF
	福祉活動	7-②	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF
	ボランティア活動	7-③	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF

リウマチ・ 膠原病系	臨床英語Ⅱ	臨床実習入門	看護体験実習	地域マインド 教育Ⅳ	共用試験 CBT	臨床実習前 OSCE
レベルD	レベルE	レベルC	レベルA	レベルC	レベルD	レベルC
レベルD	レベルE	レベルE	レベルB	レベルF	レベルD	レベルE
レベルE	レベルE	レベルE	レベルB	レベルF	レベルE	レベルE
レベルE	レベルE	レベルC	レベルA	レベルC	レベルE	レベルE
レベルE	レベルF	レベルA	レベルA	レベルC	レベルD	レベルA
レベルD	レベルF	レベルA	レベルA	レベルC	レベルD	レベルA
レベルE	レベルF	レベルA	レベルA	レベルC	レベルD	レベルA
レベルE	レベルF	レベルA	レベルA	レベルC	レベルE	レベルA
レベルD	レベルF	レベルA	レベルA	レベルC	レベルE	レベルA
レベルE	レベルE	レベルA	レベルA	レベルC	レベルE	レベルB
レベルD	レベルF	レベルF	レベルC	レベルF	レベルA	レベルE
レベルD	レベルF	レベルC	レベルB	レベルF	レベルA	レベルB
レベルE	レベルF	レベルC	レベルA	レベルF	レベルA	レベルB
レベルC	レベルF	レベルC	レベルA	レベルF	レベルA	レベルB
レベルC	レベルF	レベルC	レベルA	レベルF	レベルA	レベルB
レベルC	レベルF	レベルA	レベルA	レベルF	レベルA	レベルA
レベルC	レベルF	レベルC	レベルA	レベルF	レベルA	レベルB
レベルD	レベルF	レベルE	レベルB	レベルF	レベルA	レベルF
レベルE	レベルF	レベルE	レベルB	レベルF	レベルA	レベルF
レベルF	レベルF	レベルB	レベルB	レベルF	レベルA	レベルF
レベルF	レベルF	レベルB	レベルB	レベルF	レベルA	レベルF
レベルE	レベルF	レベルB	レベルA	レベルC	レベルD	レベルA
レベルC	レベルF	レベルA	レベルA	レベルF	レベルD	レベルA
レベルC	レベルF	レベルC	レベルA	レベルF	レベルD	レベルC
レベルD	レベルF	レベルB	レベルA	レベルF	レベルD	レベルC
レベルC	レベルF	レベルB	レベルA	レベルF	レベルD	レベルC
レベルE	レベルF	レベルB	レベルA	レベルF	レベルD	レベルB
レベルF	レベルF	レベルC	レベルB	レベルE	レベルD	レベルC
レベルF	レベルF	レベルF	レベルB	レベルE	レベルD	レベルE
レベルD	レベルF	レベルA	レベルB	レベルE	レベルD	レベルA
レベルD	レベルF	レベルB	レベルA	レベルF	レベルD	レベルA
レベルE	レベルF	レベルF	レベルB	レベルF	レベルD	レベルE
レベルC	レベルF	レベルF	レベルA	レベルF	レベルD	レベルE
レベルF	レベルF	レベルB	レベルB	レベルC	レベルF	レベルE
レベルF	レベルF	レベルF	レベルB	レベルC	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルB	レベルE	レベルD	レベルF
レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF
レベルE	レベルE	レベルF	レベルB	レベルF	レベルF	レベルF
レベルE	レベルE	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルE	レベルF	レベルE	レベルC	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルD	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルB	レベルC	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF
レベルF	レベルF	レベルF	レベルE	レベルF	レベルF	レベルF

Ⅷ期～Ⅻ期

卒業時コンピテンス		臨床実習	臨床実習後 OSCE
1	基盤的資質		
	問題解決型能力	1-①	レベルA
	情報技術	1-②	レベルB
	語学能力	1-③	レベルB
	社会人としての一般教養	1-④	レベルA
2	医師としての基本的資質		
	倫理観	2-①	レベルA
	チーム医療	2-②	レベルA
	自己啓発	2-③	レベルA
3	コミュニケーション能力		
	人間関係の構築	3-①	レベルA
	他者への思いやり	3-②	レベルA
	情報交換	3-③	レベルA
4	医学的知識		
	細胞の構造と機能	4-①	レベルC
	人体の構造と機能	4-②	レベルB
	人体の発達、成長、加齢、死	4-③	レベルA
	疾病の機序と病態	4-④	レベルA
	検査・画像診断技術	4-⑤	レベルA
	基本的診察知識	4-⑥	レベルA
	疾病の診断・治療方法	4-⑦	レベルA
	EBMの利用	4-⑧	レベルB
	生物統計、疫学	4-⑨	レベルB
	行動科学・医療経済	4-⑩	レベルB
	法令、研究倫理	4-⑪	レベルB
5	医学の実践		
	患者尊厳	5-①	レベルA
	基本的臨床技能	5-②	レベルA
	臨床推論・検査所見・画像診断	5-③	レベルA
	診療録作成	5-④	レベルA
	治療選択	5-⑤	レベルA
	救急医療	5-⑥	レベルA
	緩和・終末期・看取りの医療	5-⑦	レベルB
	介護と在宅医療	5-⑧	レベルB
	患者説明	5-⑨	レベルB
	医療安全・感染予防	5-⑩	レベルA
	予防医学	5-⑪	レベルB
	副作用・薬害	5-⑫	レベルA
	プレゼンテーション技能	5-⑬	レベルB
	和歌山県医療	5-⑭	レベルB
	保健制度	5-⑮	レベルB
6	医学的(科学的)探究		
	基礎医学研究	6-①	レベルE
	臨床医学研究	6-②	レベルB
	社会医学研究	6-③	レベルE
	研究成果の公表	6-④	レベルE
	研究倫理の実践	6-⑤	レベルE
7	社会貢献		
	地域貢献	7-①	レベルB
	福祉活動	7-②	レベルE
	ボランティア活動	7-③	レベルE